

10月8日

第18回新潟マラソン大会

出場者を募集

市では、10月8日に開催する「新潟マラソン大会」の出場者を募集します。

今年で18回目を迎える同大会は、スポーツの秋を飾る市民行事としてすつかり定着しました。

会場には駐車できません。公共交通機関をご利用ください。



昨年の新潟マラソン大会

市内はもとより全国から多くのランナーが集まり、昨年は3654人が参加しました。日ごろの練習成果を試す絶好の機会です。友人同士、家族、グループなど気軽にご参加ください。

種目・折り返し地点 フルマロン(42・195)・巻町越前浜 ハーフマロン・西総合スポーツセンター付近 10・青山斎場付近

別に実施 参加資格 18歳以上(高校生を除く) 参加費 各種目10位まで 申し込み 7月21日～8月21日に、所定の参加申込書兼振込用紙(体育課、市役所本館・分館案内、地区事務所、市の各体育施設、市内運動具店組合加盟店にあります)に必要事項を記入し、参加費を添え郵便局または体育課へ

食用廃油を再利用

石けん作りに挑戦してみませんか

皆さんは使い終わった食用油をどのように処理していますか。そのまま流し捨ててしまうと、配水管が詰まったり、川や湖沼の汚濁の原因になってしまいます。

石けんを作る機械と完成した石けんを粉石けんにする機械を合わせたものを貸し出し期間は3日を限度としています。

夏のごみ出しマナー

生ごみは水切りで悪臭防止

ごみの量や種類は季節によって変わります。夏場によく出る生ごみとして、水分を多く含んだ生ごみや、飲料水を飲む機会が増えることによるペットボトル、バ

り、みんなが気持ちよくごみステーションを利用できるようにしましょう。

生ごみ

スイカやメロンなど水分を多く含んだ生ごみは、腐りやすくなるとともに悪臭を発生させる原因となります。

ペットボトル

必ずふたを外してからプラスチックごみの日に出してください。

カセットボンベ

必ず使い切ってから風通しの良い場所(屋外など)で穴を開け、ガスを抜いてから、燃えないごみの日に出してください。

市環境保全率先実行計画

初年度結果まとめ

市では、平成15年度までの5カ年で、二酸化炭素の排出量を対9年度比で10%削減することを目標に取り組んでいる「市環境保全率先実行計画」の平成11年度の実施状況をまとめました。

削減率や資源回収率が向上したものの、全体使用量は2.5%上昇。同じく増加した一般廃棄物とともに、今後の検討課題となりました。



河端 昭二さん



市美術館協会の事務局代表

市民と美術館の架け橋

河端昭二さん



作品解説をする河端さん

今回は、市美術館の活動を支える市美術館協会の事務局代表・河端昭二さんを紹介いたします。

美術館の活動に気軽に参加し、市民と美術館の触れ合いの場を広げようと、平成7年に発足した同協会

市環境保全率先実行計画の初年度結果まとめ。削減率や資源回収率が向上したものの、全体使用量は2.5%上昇。